

ポスター
(日本語)

5月20日 (水)

2015年5月20日(水) ポスター(日本語)

ポスター会場(朱鷺メッセ 1階 展示ホールA)

脳血管障害 疫学 16:35~18:05

座長: 和田 学 (山形大学病院 第三内科)

P-001-1 伏見AF レジストリにおける脳卒中イベントの解析(1年データ)

演者: 安田 謙 (国立病院機構 京都医療センター 神経内科)

P-001-2 佐賀県西部における急性期脳梗塞の年代別病型分類 -BADとESUSを含めて-

演者: 後藤 公文 (伊万里有田共立病院 神経内科)

P-001-3 脳卒中地域連携パスからみた急性期脳卒中患者の日常生活動作と認知機能の変動について

演者: 泉 雅之 (愛知医科大学 神経内科・脳卒中センター)

P-001-4 自由行動下血圧および糖尿病は地域住民の認知機能低下に関係する

演者: 猪狩 龍佑 (山形大学医学部 第三内科)

P-001-5 住所不定患者における脳卒中の特徴

演者: 荒川 千晶 (東京都済生会中央病院 総合診療内科)

脳血管障害 発症危険因子 16:35~18:05

座長: 高尾 昌樹 (埼玉医科大学国際医療センター 神経内科・脳卒中内科)

P-002-1 取り下げ演題

P-002-2 脳梗塞患者における尿酸値の検討(第二報)

演者: 山本 良央 (平塚共済病院 神経内科)

P-002-3 心アミロイドーシスにおける虚血性脳血管障害の危険因子についての検討

演者: 道傳 整 (信州大学医学部 脳神経内科, リウマチ・膠原病内科)

P-002-4 佐渡島における脳血管障害の危険因子についての検討 - PROST研究から -

演者: 赤岩 靖久 (新潟大学医歯学総合病院 神経内科)

P-002-5 脳梗塞/TIA症例における総ホモシステインの検討

演者: 長谷川樹里 (豊見城中央病院 神経内科)

20日
(水)
日本語
ポスター

脳血管障害 マーカー1等 16:35~18:05

座長：寺澤 英夫（兵庫県立姫路循環器病センター 神経内科）

P-003-1 高感度CRPと無症候性脳病変、認知機能との関連

演者：三瀧 真悟（鳥根大学 神経内科）

P-003-2 高感度CRPが急性期脳梗塞患者の予後に与える影響-Fukuoka Stroke Registry-

演者：松尾 龍（九州大学大学院医学研究院医療経営・管理学）

P-003-3 当院での脳梗塞病型診断におけるDダイマー・BNPの有用性に関する検討

演者：藤澤恵津子（亀田総合病院 神経内科）

P-003-4 脳脊髄液タウ、 $A\beta 42$ に対する脳梗塞の影響

演者：島 啓介（金沢大学大学院脳老化・神経病態学(神経内科学)）

P-003-5 頸部血管エコーを用いた簡便な椎骨・脳底動脈の血管径予測

演者：長尾洋一郎（熊本赤十字病院／熊本大学大学院生命科学研究部 神経内科学分野）

脳血管障害 マーカー2 16:35~18:05

座長：杉本 英樹（東邦大学医療センター大橋病院 神経内科）

P-004-1 スタチン服用脳梗塞患者群のLDL変化率と血中Hcy値、葉酸、VitB12との関係について

演者：杉本 英樹（東邦大学医療センター大橋病院 神経内科）

P-004-2 脳卒中急性期の入院時血清Cペプチド値と入院中死亡との相関について

演者：二宮 格（新潟大学医歯学総合病院 神経内科）

P-004-3 発症前糖尿病治療と脳梗塞急性期の予後について

演者：栗田 尚英（順天堂大学医学部 脳神経内科）

P-004-4 急性期脳卒中患者における基礎代謝エネルギー量の検討

演者：藤掛 彰史（愛知医科大学病院 神経内科）

P-004-5 心原性脳塞栓症の急性期再発に関する検討

演者：作田 健一（東京慈恵会医科大学病院 神経内科）

アルツハイマー病 脳小血管との関連 16:35~18:05

座長：薬師寺祐介（佐賀大学病院 内科（神経・筋））

P-005-1 深部皮質下白質病変は初期アルツハイマー病の認知機能低下に影響しない

演者：久徳 弓子（川崎医科大学 神経内科学）

P-005-2 MRI上の無症候性微小出血はアルツハイマー病患者における頭蓋内出血のリスクか

演者：大下 智彦（梶川病院 脳神経内科）

P-005-3 微小出血と皮質微小梗塞は相加的に前頭葉機能を低下させる

演者：田部井賢一（三重大学大学院医学系研究科認知症医療学）

P-005-4 アルツハイマー型認知症(AD)における無症候性白質病変(WML)の臨床的意義

演者：花岡 拓哉（大分大学医学部 神経内科）

P-005-5 Flow Mediated Dilation(FMD)からみた認知症患者の血管内皮機能

演者：立花 久嗣（神戸大学大学院医学研究科神経内科学）

神経放射線 アルツハイマー病など 16：35～18：05

座長：谷口 彰（三重大学病院 神経内科）

P-006-1 地域在住の認知機能正常高齢者における運動習慣と脳灰白質萎縮の検討

演者：山本 幹枝（鳥取大学病院 脳神経内科）

P-006-2 高血圧症はアルツハイマー型認知症のタウ蓄積に寄与するか？～PET画像を用いた検討～

演者：丹羽 文俊（放射線医学総合研究所分子イメージング研究センター分子神経イメージング研究プログラム／京都府立医科大学附属北部医療センター神経内科）

P-006-3 軽度認知障害における18F-AV45(Florbetapir)-PETによるアミロイド蓄積評価

演者：石渡 明子（日本医科大学武蔵小杉病院 神経内科）

P-006-4 頸部動脈超音波wave intensity (WI) 解析による頭蓋内血流動態評価

演者：塩貝 敏之（恵心会 京都武田病院 脳神経科学診療科）

P-006-5 皮質脳表ヘモジデリン沈着と脳微小出血：3T-MRIによる検討

演者：伊井裕一郎（三重大学大学院医学系研究科 神経病態内科学）

神経放射線 水頭症など 16：35～18：05

座長：吉岡 亮（国立病院機構舞鶴医療センター 臨床研究部）

P-007-1 VSRAD advanceを用いたiNPH患者におけるシャント術前後での灰白質、白質容積の検討

演者：結城奈津子（国立病院機構 舞鶴医療センター 神経内科）

P-007-2 脳容積・拡散テンソル画像を用いたFTDとADにおける大脳病変の検討

演者：榊田 道人（名古屋大学 神経内科）

P-007-3 Phase-Contrast MRIを用いた脳室拡大例の髄液動態の検討

演者：小寺 実（土浦協同病院 神経内科）

P-007-4 高齢者の「運動視」認知能力：行動学的、及びMRIによる形態学的検討

演者：中村 昭範（国立長寿医療研究センター）

正常圧水頭症 16：35～18：05

座長：加藤 丈夫（山形大学病院 第三内科）

P-008-1 MRIで特発性正常圧水頭症(iNPH)の特徴を有する無症候性脳室拡大例(AVIM)全国疫学調査

演者：公平 瑠奈（山形大学医学部 第三内科）

P-008-2 特発性中脳水道狭窄症の臨床的・神経放射線学的検討

演者：金 蓮姫（東京都立神経病院 脳神経内科）

P-008-3 特発性正常圧水頭症の治療における遂行機能障害改善について

演者：金井 光康（高崎総合医療センター 神経内科）

P-008-4 副鼻腔炎所見は特発性正常圧水頭症に特徴的か？

演者：高橋 賛美（山形大学医学部第三内科学講座）

P-008-5 携帯歩行計を用いた特発性正常圧水頭症のタッピングテスト前後における定量的動作解析

演者：余郷麻希子（東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 神経内科）

認知症 病態 16：35～18：05

座長：平野 成樹（千葉大学大学院医学研究院 神経内科学）

P-009-1 アルツハイマー病での脳血流と高血圧の関連

演者：小島 一步（千葉大学大学院医学研究院神経内科学／千葉大学医学部附属病院認知症疾患医療センター）

P-009-2 PiB-PET陽性MCIにおける認知機能の経時的変化

演者：石橋 正人（大分大学医学部 神経内科学講座）

P-009-3 認知症の病型による酸化ストレスマーカーの比較検討

演者：畑中 啓邦（東京医科大学病院 高齢診療科）

P-009-4 糖尿病性認知症における酸化ストレス

演者：深澤 雷太（東京医科大学 高齢総合医学分野）

P-009-5 抗認知症薬の体重およびadipocytokinesへの影響

演者：降矢 芳子（奈良県立医科大学病院 神経内科）

認知症診断 画像 16：35～18：05

座長：小栗 卓也（公立陶生病院 神経内科）

P-010-1 運動障害の目立たないPossible DLBのドパミントランスポーターシンチを用いた臨床解析

演者：林 徹生（順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科）

P-010-2 IMZ-SPECT解析画像を用いた意味性認知症の検討

演者：土井 光（広島赤十字・原爆病院 神経内科）

P-010-3 VSRADにおける画像処理条件と関心領域の検討

演者：小松 潤史（金沢大学大学院脳・老化神経病態学（神経内科））

P-010-4 In Vivo Detection of Cortical Microinfarcts on 3T MRI: Compared with Pathology

演者：丹羽 篤（三重大学病院 神経内科）

P-010-5 FP-CIT SPECT・MIBGシンチにより進行性核上性麻痺の共存を確認しえたiNPHの3連続症例

演者：森 敏（滋賀県立大学人間看護）

P-010-6 MIBG心筋シンチグラフィで集積低下を認める健忘型MCIの臨床経過：DLBへの移行について

演者：小張 昌宏（静岡赤十字病院 神経内科）

パーキンソン病診断 DAT-SCAN1 16：35～18：05

座長：小出 隆司（平塚市民病院 神経内科）

P-011-1 ダットスキャンイメージングの定量的指標と諸因子の関連について

演者：小出 隆司（平塚市民病院 神経内科）

P-011-2 当院のパーキンソン症候群患者におけるDAT SPECT所見と臨床像の検討

演者：黒羽 泰子（国立病院機構 西新潟中央病院 神経内科）

P-011-3 DAT SPECT のSBR値はパーキンソン病患者におけるレポドパ反応性の指標となり得る

演者：下 泰司（順天堂大学医学部 脳神経内科／順天堂大学医学部 運動障害疾患病態研究治療講座）

P-011-4 当院におけるドパミントランスポーターシンチグラフィの有用性の検討

演者：山崎 舞子（国立病院機構 横浜医療センター 神経内科）

P-011-5 FP-CITからみた家族性パーキンソニズム

演者：長谷川一子（相模原病院 神経内科）

パーキンソン病診断 DAT-SCAN2 16：35～18：05

座長：柏谷 嘉宏（富永病院 神経内科）

P-012-1 薬剤性パーキンソニズムとパーキンソン病の鑑別；DaTSCANの有用性

演者：橘 径（三重大学 神経内科）

P-012-2 パーキンソン病および関連疾患におけるDATスキャン：連続211例の臨床的解析

演者：宮原 淳一（寿会 富永病院 神経内科）

P-012-3 123I-FP-CIT SPECT (DATscan) を実施したCBSの検討

演者：中村 聖悟（相模原病院 神経内科）

P-012-4 健常者20例におけるDAT-SPECTの検討

演者：高 真守（和歌山県立医科大学病院 神経内科）

P-012-5 当院におけるドパミントランスポーターSPECT施行例の臨床像に関する検討

演者：田野 大人（国立病院機構 仙台医療センター 神経内科）

パーキンソン病診断 DAT-SCAN3 16：35～18：05

座長：今福 一郎（横浜労災病院 神経内科）

P-013-1 当院でのDAT-SPECT施行経験

演者：高橋 正年（神鋼病院 神経内科）

P-013-2 当科PD外来におけるDaTScanの結果と運動症状・非運動症状との関連

演者：佐藤 恒太（岡山大学医学部 神経内科）

P-013-3 パーキンソン病におけるDAT画像と臨床所見，検査所見との関連

演者：平田 浩聖（公立学校共済組合関東中央病院 神経内科）

P-013-4 パーキンソン病患者におけるDAT スキャンの検討

演者：梶本 賀義（和歌山労災病院 神経内科）

P-013-5 DAT-SPECTでの両側性集積低下と無動は関連している

演者：中原 淳夫（横浜労災病院 神経内科）

パーキンソン病診断 DAT-SCAN4 16:35~18:05

座長：丹羽 淳一（愛知医科大学病院 神経内科）

P-014-1 パーキンソン病及びパーキンソン症候群に対するダットスキャンの有用性

演者：大田健太郎（独立行政法人国立病院機構 新潟病院）

P-014-2 CBSにおける運動症状優位側とDAT-SPECT所見の相関

演者：渡邊 暁博（国立病院機構大牟田病院 神経内科）

P-014-3 神経メラニン画像と123I-CIT SPECTの関係について

演者：松浦 慶太（鈴鹿回生病院 神経内科）

P-014-4 パーキンソン病関連疾患におけるドパミントランスポーターイメージングの有用性

演者：堀 寛子（熊本再春荘病院 神経内科）

P-014-5 パーキンソン病患者に対する薬物治療が脳血流に与える影響

演者：田口宗太郎（愛知医科大学 神経内科）

パーキンソン病診断 DAT-SCAN5 16:35~18:05

座長：家田 俊明（四日市病院 脳神経内科）

P-015-1 DAT SPECTにより臨床診断を再考した24症例の検討

演者：大本 周作（東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 神経内科）

P-015-2 Dopamine transporter imagingにおけるSpecific binding ratioの左右差に関する検討

演者：畠山 公大（新潟市民病院 脳神経内科）

P-015-3 当院におけるDaTView®を用いたドパミントランスポーターイメージングの報告

演者：森本 展年（香川県立中央病院 神経内科）

P-015-4 パーキンソン病と多系統萎縮症におけるDAT画像とD2R画像の経時的変化の違い

演者：石橋 賢士（東京都健康長寿医療センター 神経画像）

P-015-5 高齢健常者における123I-イオフルパンシンチグラフィの検討

演者：家田 俊明（四日市病院 脳神経内科）

パーキンソン病診断 MIBG 16:35~18:05

座長：田路 浩正（翠清会梶川病院）

P-016-1 パーキンソニズムを示すMIBG正常例の臨床診断およびその特徴の検討

演者：水谷 泰彰（藤田保健衛生大学 脳神経内科学）

P-016-2 パーキンソン病および関連疾患の鑑別における123-I-MIBG心筋シンチグラフィーの有用性

演者：中田 るか（長崎北病院 神経内科）

P-016-3 パーキンソン病診断での中エネルギーコリメーターを用いたMIBGシンチグラフィの有用性

演者：中村 幹昭（北里大学 医学部 神経内科学）

P-016-4 MIBG心筋シンチグラフィにて集積低下を示すSWEDD症例の検討

演者：田路 浩正（広島西医療センター 神経内科／翠清会梶川病院神経内科）

P-016-5 パーキンソン病患者におけるMIBG心筋シンチグラフィー、CVR-R、自律神経症状との関連

演者：村田眞由美（東邦大学医療センター大橋病院 神経内科）

パーキンソン病診断 DAT-SCAN/MIBG 16：35～18：05

座長：吉田 一人（旭川赤十字病院 神経内科）

P-017-1 パーキンソン病診断におけるイオフルパン脳SPECTとMIBG心筋シンチグラフィの使用経験

演者：武井 洋一（NHOまつもと医療センター神経内科）

P-017-2 パーキンソン症候群鑑別におけるDAT scanとMIBG scintigraphy の有用性に関する検討

演者：吉田 一人（旭川赤十字病院 神経内科）

P-017-3 パーキンソン病及び類縁疾患におけるMIBG心筋シンチとDATシンチグラフィーの有用性

演者：中尾 紘一（潤和会記念病院 神経内科）

P-017-4 パーキンソン病関連疾患におけるDaTscanとMIBGの関係

演者：服部 英典（さいたま市立病院 神経内科）

多系統萎縮症 サロゲートマーカー 16：35～18：05

座長：小尾 智一（静岡てんかん・神経医療センター 神経内科）

P-018-1 多系統萎縮症の進行度と尿酸値の関連性の検討（続報）

演者：深江 治郎（福岡大学病院 神経内科）

P-018-2 多系統萎縮症における起立性低血圧と関連する脳部位の検討

演者：小尾 智一（静岡てんかん・神経医療センター 神経内科）

P-018-3 多系統萎縮症患者における錐体路徴候と中枢伝導時間の検討

演者：大塚 十里（東京大学医学部附属病院 神経内科）

- P-018-4 多系統萎縮症における嗅覚障害とMIBG心筋シンチグラフィの関連性の検討
 演者：宮川 晋治（東京慈恵会医科大学病院 神経内科）

多系統萎縮症 パーキンソニズム 16：35～18：05

座長：長尾 雅裕（都立神経病院 脳神経内科）

- P-019-1 本邦の多系統萎縮症におけるパーキンソニズムとDATスキャンの左右差について検討
 演者：石黒 雄太（順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科）
- P-019-2 家族性パーキンソン病におけるCOQ2変異解析
 演者：三笠 道太（順天堂大学医学部 脳神経内科）
- P-019-3 多系統萎縮症の2病型（MSA-CとMSA-P）間における脳幹萎縮の程度と臨床経過の比較検討
 演者：近藤 円香（都立神経病院 脳神経内科）
- P-019-4 MSA-P剖検例におけるGlial cytoplasmic inclusionsの検討
 演者：谷口 大祐（順天堂大学医学部 脳神経内科）

多系統萎縮症 画像 16：35～18：05

座長：南里 和紀（東京医科大学八王子医療センター 神経内科）

- P-020-1 tract-based spatial statisticsを用いた多系統萎縮症の画像解析
 演者：原 一洋（名古屋大学 神経内科）
- P-020-2 MSA-CにおけるVBM画像を用いた脳萎縮率の評価
 演者：小林万希子（東京医科大学八王子医療センター 神経内科）
- P-020-3 多系統萎縮症(MSA-P)におけるMRIを用いた被殻面積評価の検討
 演者：高橋 俊昭（木戸病院 神経内科）
- P-020-4 DATスキャンと頭部MRIによる多系統萎縮症に対する臨床的検討
 演者：上野 真一（順天堂大学医学部附属順天堂医院 脳神経内科）
- P-020-5 小脳皮質萎縮症におけるVoxel-based Morphometryの検討
 演者：上田 優樹（東京医科大学八王子医療センター 神経内科）

多系統萎縮症 臨床症状 16：35～18：05

座長：磯崎 英治（都立神経病院 脳神経内科）

- P-021-1 多系統萎縮症患者における筋交感神経活動
 演者：新藤 和雅（山梨大学病院 神経内科）

P-021-2 多系統萎縮症における末梢血管収縮不全と起立性低血圧との関連

演者：鈴木淳一郎（名古屋大学病院 神経内科）

P-021-3 当院の過去10年間にける多系統萎縮症の生命予後の検討

演者：横関 明男（脳神経センター阿賀野病院）

P-021-4 多系統萎縮症橋萎縮の起点

演者：堀本 佳彦（名古屋市総合リハビリテーションセンター 神経内科）

P-021-5 多系統萎縮症の高次脳機能障害：一般知能検査と前頭葉機能検査を用いた検討

演者：飛澤 晋介（東京都立神経病院 脳神経内科）

ジストニア 16：35～18：05

座長：沖山 亮一（都立神経病院 脳神経内科）

P-022-1 本態性振戦に対する視床deep brain stimulation (DBS)の長期予後

演者：沖山 亮一（都立神経病院 脳神経内科）

P-022-2 遅発性ジストニア患者のパーソナリティの特徴

演者：坂本 崇（国立精神・神経医療研究センター病院 神経内科）

P-022-3 局所性ジストニア患者のパーソナリティの特徴～健常者との比較

演者：小林 恵（国立精神・神経医療研究センター 神経内科）

P-022-4 若年発症全身性捻転ジストニアに対するゾルピデム治療

演者：宮崎 由道（徳島大学病院 神経内科）

P-022-5 抗精神薬投与中の痙性斜頸に対するボツリヌス毒素治療の効果

演者：安本 明弘（愛知医科大学 神経内科・脳卒中センター）

悪性リンパ腫 16：35～18：05

座長：五十嵐修一（新潟市民病院 脳神経内科）

P-023-1 当科で経験した血管内大細胞型B細胞性リンパ腫2症例の臨床的検討

演者：櫻井 岳郎（岐阜県総合医療センター 神経内科）

P-023-2 神経筋症状で初発した悪性リンパ腫9症例の臨床的多様性の検討

演者：五十嵐修一（新潟市民病院 脳神経内科）

- P-023-3 当科で経験した中枢神経系悪性リンパ腫の検討
 演者：藤井 明弘（済生会滋賀県病院 神経内科）
- P-023-4 CLIPPERS症候群における脳幹外病変の検討
 演者：関谷 博顕（神戸大学大学院医学研究科神経内科学）
- P-023-5 多様な脳病変を呈した血管内リンパ腫の3剖検例
 演者：安田 怜（NHO舞鶴医療センター 神経内科）
- P-023-6 Clinical profile and outcomes of patients with CNS lymphoma in the Philippines
 演者：Sales Ma Carmela Concepcion A. (Philippine General Hospital)

多発性硬化症 フィンゴリモド 16：35～18：05

座長：田川 朝子（国際医療福祉大学病院 神経内科）

- P-024-1 Fingolimodが多発性硬化症脳萎縮に及ぼす効果の経時的MRIによる検討
 演者：梶山 幸司（兵庫医科大学病院 内科学（神経内科））
- P-024-2 Fingolimod治療下多発性硬化症で増加するCD56+ T細胞のミエリン抗原反応性の解析
 演者：藤井ちひろ（京都府立医科大学大学院医学研究科 神経内科学）
- P-024-3 多発性硬化症に対するフィンゴリモド投与の自律神経機能に及ぼす影響
 演者：越智 雅之（愛媛大学病院 老年・神経・総合診療内科）
- P-024-4 当院における多発性硬化症に対するフィンゴリモド（FTY720）の使用9症例の検討
 演者：田川 朝子（国際医療福祉大学病院 神経内科）
- P-024-5 フィンゴリモド（FTY）投与中止で重度再発が誘発されるか？投与中止50例の検討
 演者：森 信人（京都民医連中央病院 神経内科）
- P-024-6 多発性硬化症に対するFingolimod導入症例の有害事象と再発予防・進行抑制効果の検討
 演者：藤野 悟央（東京大学病院 神経内科）

多発性硬化症 疾患修飾薬 16：35～18：05

座長：秋山 久尚（聖マリアンナ医科大学 神経内科）

- P-025-1 多発性硬化症に対するフィンゴリモド導入例における有効性と安全性の長期的な評価
 演者：秋山 久尚（聖マリアンナ医科大学 神経内科）

P-025-2 ナタリズマブからフィンゴリモドへの薬剤切り替え

演者：尾上 祐行（防衛医科大学校病院 神経抗加齢血管内科）

P-025-3 多発性硬化症における疾患修飾薬の再発予防効果の比較

演者：伊藤 陽子（東京医科歯科大学病院 神経内科）

P-025-4 多発性硬化症に対する疾患修飾療法後の血清IL-6の変化

演者：森 雅裕（千葉大学大学院医学研究院 神経内科学）

P-025-5 免疫修飾薬OCHの医師主導治験におけるバイオマーカー解析

演者：能登 大介（国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 免疫研究部）

多発性硬化症 認知機能・疲労 16：35～18：05

座長：岡田 和将（産業医科大学病院 神経内科）

P-026-1 発症早期の多発性硬化症における認知機能障害と脳脊髄液中の一酸化窒素酸化物の関連

演者：岡田 和将（産業医科大学病院 神経内科）

P-026-2 多発性硬化症における注意・記憶力障害と白質・灰白質萎縮との関連について

演者：能勢裕里江（東京医科歯科大学大学院 脳神経病態学（神経内科）／横浜市立みなと赤十字病院 神経内科）

P-026-3 多発性硬化症患者11例のMRIによる脳萎縮程度と記憶力障害の経時的変化の解析

演者：馬嶋 貴正（東京医科歯科大学大学院脳神経病態学（神経内科））

P-026-4 緩解期多発性硬化症患者における疲労症状とカルニチン、再発予防薬に関する検討

演者：野原千洋子（東京都保険医療公社荏原病院 神経内科）

P-026-5 多発性硬化症、視神経脊髄炎におけるグルコース・乳酸担体の神経病理学的検討

演者：眞崎 勝久（九州大学大学院医学研究院神経内科学）

ANCA関連血管炎・サルコイドーシス 16：35～18：05

座長：小出 玲爾（都立神経病院 脳神経内科）

P-027-1 MPO-ANCA陽性肥厚性硬膜炎3例の臨床的特徴の検討

演者：森山 哲也（筑波大学 医学医療系 神経内科）

P-027-2 中枢性尿崩症を合併したANCA関連血管炎3症例の臨床的検討

演者：上野 賢一（信州大学医学部脳神経内科、リウマチ膠原病内科）

P-027-3 インフリキシマブが奏効した神経サルコイドーシスの2例

演者：安井 昌彰（和歌山県立医科大学病院 神経内科）

P-027-4 神経サルコイドーシスの臨床的検討

演者：小出 玲爾（都立神経病院 脳神経内科）

P-027-5 頸椎症性髄内浮腫と脊髄サルコイドーシスの比較検討

演者：温井 孝昌（富山大学病院 神経内科）

P-027-6 神経サルコイドーシスにおける頸髄病変と頸椎症による脊髄
圧迫の関連性

演者：島 綾乃（金沢大学附属病院 神経内科）

重症筋無力症 高齢発症 16：35～18：05

座長：増田 眞之（東京医科大学病院 神経内科）

P-028-1 過去10年間に長野県内で診断した、高齢発症重症筋無力症患者の臨床像と治療法の検討

演者：小川 有香（信州大学病院 脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）

P-028-2 高齢発症した家族性重症筋無力症の臨床的特徴およびHLAの
検討

演者：蛭薙 智紀（名古屋第一赤十字病院 神経内科）

P-028-3 後期高齢発症重症筋無力症の臨床的特徴

演者：藤田 恭平（武蔵野赤十字病院 神経内科）

P-028-4 高齢者重症筋無力症におけるメチルプレドニゾロン静脈内大
量投与の至適用量の検討

演者：上利 大（広島市民病院 神経内科）

重症筋無力症 病態機序 16：35～18：05

座長：吉川 弘明（金沢大学 保健管理センター）

P-029-1 重症筋無力症骨格筋におけるcaveolin-3の発現について

演者：岩佐 和夫（金沢大学病院 脳老化・神経病態学）

P-029-2 抗Lrp4抗体陽性重症筋無力症の2例の検討

演者：森 めぐみ（和歌山県立医科大学病院 神経内科）

P-029-3 重症筋無力症患者における血清MMP-3値の検討

演者：伊崎 祥子（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）

P-029-4 血清HMGB1は重症筋無力症で上昇している

演者：鶴沢 顕之（千葉大学大学院医学研究院 神経内科学）

- P-029-5 A possible electrophysiological mechanism underlying ice pack test
 演者：山本 大輔（札幌医科大学 神経内科）

炎症性筋疾患 自己抗体陽性筋炎 16：35～18：05

座長：清水 潤（東京大学病院 神経内科）

- P-030-1 抗アミノアシルtRNA合成酵素(ARS)抗体に関連した筋症状と筋病理所見
 演者：野口 恵里（慶應義塾大学医学部 神経内科）
- P-030-2 抗SRP抗体陽性筋炎の臨床病理学的特徴
 演者：中西 浩隆（名古屋大学病院 神経内科）
- P-030-3 抗SRP抗体陽性筋症の臨床病理学的検討
 演者：鎌田 幸子（秋田大学医学教育部）
- P-030-4 当院で経験した抗signal recognition particle抗体陽性筋症の臨床像
 演者：寒川 真（近畿大学医学部 神経内科）
- P-030-5 抗MDA5抗体陽性筋炎例の臨床・筋病理像の検討
 演者：平 賢一郎（東京大学医学部附属病院 神経内科）

炎症性筋疾患 皮膚筋炎など 16：35～18：05

座長：下島 恭弘（信州大学医学部 在宅療養推進学講座、脳神経内科、リウマチ膠原病内科）

- P-031-1 壊死性筋症の長期治療経過に関する検討
 演者：角谷 真人（東京大学医学部附属病院 神経内科／防衛医科大学学校病院 神経・抗加齢血管内科）
- P-031-2 筋生検組織病理検査による疾患の診断率の検証
 演者：木村 正剛（名古屋大学神経内科）
- P-031-3 皮膚筋炎における末梢血リンパ球の分化増殖と細胞内シグナルの検討
 演者：下島 恭弘（信州大学医学部在宅療養推進学講座）
- P-031-4 皮膚筋炎の筋病理診断におけるMxA染色の有用性について
 演者：西川 敦子（国立精神・神経医療研究センター 疾病研究第一部）
- P-031-5 炎症性筋疾患の診療におけるDual-energy X-ray absorptiometry法による筋量評価
 演者：佐藤 和也（東京大学医学部附属病院 神経内科）

炎症性筋疾患 封入体筋炎など 16:35~18:05

座長：杉江 和馬（奈良県立医科大学病院 神経内科）

P-032-1 封入体筋炎（IBM）にみられるミトコンドリア異常の検討

演者：高畑 克徳（鹿児島大学病院 神経内科）

P-032-2 封入体筋炎におけるTGF- β シグナル伝達の異常

演者：野田 成哉（名古屋大学病院 神経内科）

P-032-3 Clinicopathologic features of 35 patients with sporadic inclusion body myositis

演者：江浦 信之（奈良県立医科大学 神経内科）

P-032-4 CD8/MHC1 complexを認める筋炎症例の臨床病理像 ～IBMとPMの診断規準への合致度～

演者：池永知誓子（東京大学病院 神経内科）

P-032-5 筋炎の精神症状

演者：山本 明史（JCHO 九州病院 神経内科）

P-032-6 HTLV-1陽性筋炎の臨床

演者：松浦 英治（鹿児島大学大学院神経内科・老年病学）

その他の筋疾患 16:35~18:05

座長：平賀 陽之（千葉労災病院 神経内科）

P-033-1 悪性症候群とセロトニン症候群：頻度，特徴，予後

演者：平賀 陽之（千葉労災病院 神経内科）

P-033-2 痙性斜頸におけるB型ボツリヌス毒素製剤の有用性

演者：阿部 剛典（中村記念病院 神経内科）

P-033-3 Heteroplasmy of mitochondrial DNA mutation at position 3243 in two autopsy cases

演者：川添 僚也（国立精神・神経医療研究センター 病院 神経内科）

P-033-4 動揺性歩行（waddling gait）に対するハンカチ・ガイドの有効性

演者：南雲 清美（汐田総合病院 神経内科）

P-033-5 S1神経根症にて高CK血症とS1支配筋のSTIR高信号変化を認めた2症例

演者：櫛田隆太郎（川崎医科大学病院 神経内科）

末梢神経障害 GBS, MFS 生化学検査 16:35~18:05

座長：大久保卓哉（東京医科歯科大学大学院 脳神経病態学分野）

P-034-1 従来法での糖脂質抗体陰性Guillain-Barré症候群における糖脂質抗体検出に関する検討

演者：内堀 歩（杏林大学病院 神経内科）

P-034-2 グライコアレイを用いた免疫性ニューロパチーにおける血中糖脂質複合体抗体の解析

演者：森川みゆき（近畿大学医学部 神経内科）

P-034-3 Combinatorial Glycoarrayによる網羅的抗糖脂質複合体抗体の検出-ELISAとの比較-

演者：桑原 基（近畿大学医学部 神経内科）

P-034-4 Miller Fisher症候群の電気生理学的所見と抗ガングリオシド抗体特性の検討

演者：永島 隆秀（獨協医科大学病院 神経内科）

P-034-5 慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー（CIDP）における髄液中miRNAの網羅的発現解析

演者：八木 洋輔（東京医科歯科大学病院 脳神経病態学（神経内科））

P-034-6 MMNのサイトカイン・ケモカインプロファイル

演者：古川 貴大（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部神経内科学分野）

末梢神経障害 GBS, MFS 臨床1 16:35~18:05

座長：古賀 道明（山口大学病院 神経内科）

P-035-1 Guillain-Barré症候群亜型の頻度

演者：國分 則人（獨協医科大学病院 神経内科）

P-035-2 先行感染によるフィッシャー症候群の病態・臨床像の多様性

演者：古賀 道明（山口大学大学院 神経内科）

P-035-3 単神経炎・多発単神経炎を呈した抗GalNAc-GD1a IgG抗体陽性ニューロパチーの検討

演者：宇野田喜一（大阪医科大学病院）

P-035-4 ギラン・バレー症候群およびフィッシャー症候群に対するIVIgとステロイド療法の効果

演者：宮腰 夏輝（都立神経病院 神経内科）

P-035-5 わが国におけるGBSの予後予測マーカー（EGRISおよびmEGOS）の検討

演者：鈴木 秀和（近畿大学病院 神経内科）

- P-035-6 DPCデータを用いたギラン・バレー症候群における人工呼吸器装着予測因子の検討
演者：小堀伸一郎（産業医科大学大学院医学研究科公衆衛生学／産業医科大学病院神経内科）

末梢神経障害 GBS, MFS 臨床2 16：35～18：05

座長：中嶋 秀人（大阪医科大学病院 内科学Ⅰ・神経内科）

- P-036-1 当院におけるGuillain-Barré症候群33例の臨床的検討
演者：内藤 裕之（県立広島病院 脳神経内科）
- P-036-2 当科診療におけるFisher症候群の再発について
演者：勝又 諒（川崎医科大学病院 神経内科）
- P-036-3 当院におけるフィッシャー症候群4例の症候と経過の検討
演者：豊田 茂郎（真生会富山病院 内科）
- P-036-4 高齢Guillain-Barré症候群患者の予後
演者：関口 緑（千葉大学大学院医学研究院 神経内科学）
- P-036-5 GBS/MFSの病初期神経伝導検査におけるA波/repeater F波の意義
演者：石井 淳子（神戸市立医療センター中央市民病院 神経内科）
- P-036-6 脱髄型と軸索型いずれの基準も満たさないGBSにおける神経伝導検査所見の経時的変化
演者：細川 隆史（大阪医科大学内科学Ⅰ（神経内科））

末梢神経障害 POEMSなど 16：35～18：05

座長：桑原 聡（千葉大学 神経内科）

- P-037-1 癌患者における腓骨神経麻痺24例の臨床的検討
演者：福田 博之（静岡県立静岡がんセンター 神経内科）
- P-037-2 POEMS症候群の末梢神経障害の病態：軸索機能検査と超音波検査による検討
演者：三津間さつき（千葉大学大学院医学研究院神経内科学）
- P-037-3 抗ganglionic acetylcholine receptor抗体陽性AAGの臨床的多様性について
演者：中山 宜昭（和歌山県立医科大学 神経内科）
- P-037-4 POEMS症候群における表皮内神経線維密度
演者：大山 健（名古屋大学大学院医学系研究科神経内科）

末梢神経障害 その他 16:35~18:05

座長：神田 隆（山口大学大学院医学系研究科 神経内科学）

P-038-1 筋生検上神経原性変化を呈したりウマチ性多発筋痛症の臨床的検討

演者：東田 和博（帝京大学ちば総合医療センター）

P-038-2 神経痛性筋萎縮症4例の臨床経過と治療経過の検討

演者：太田 怜子（山口大学大学院医学系研究科 神経内科学）

P-038-3 葉酸欠乏性ニューロパチーの臨床病理学的検討

演者：小池 春樹（名古屋大学神経内科）

P-038-4 スモン長期経過症例における電気生理学的検査所見の検討

演者：廣田 伸之（大津市民病院 神経内科）

代謝性疾患 非遺伝性 16:35~18:05

座長：融 衆太（中野総合病院 神経内科）

P-039-1 神経内科で遭遇する副腎皮質機能低下症に認められる神経徴候、検査所見の検討

演者：辻 浩史（筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター 水戸協同病院 神経内科）

P-039-2 ベタイン投与中のホモシチン尿症患者に出現する可逆性白質変化の検討

演者：安西 将大（岐阜大学医学部附属病院 神経内科・老年内科）

P-039-3 糖代謝障害性脳症の3T MRIによる検討

演者：中谷公美子（新宮市立医療センター 神経内科）

P-039-4 肝硬変に伴う肝性脳症における急性期の脳MRI

演者：融 衆太（中野総合病院 神経内科）

高次脳機能障害 失語・失行 16:35~18:05

座長：鈴木 康弘（静岡済生会総合病院 神経内科）

P-040-1 呼称障害と書称障害をきたす病巣部位の違い

演者：鈴木 康弘（静岡済生会総合病院 神経内科）

P-040-2 視床梗塞後に発症した奇妙な発話障害

演者：任 久美（あそか病院 神経内科）

P-040-3 左中心前回皮質病変による発話障害

演者：笠畑 尚喜（大塚病院 内科（神経内科）／牧田総合病院 神経内科）

P-040-4 進行性核上性麻痺における失語症状の検討

演者：中野 博人（金沢大学大学院脳老化・神経病態学（神経内科学））

P-040-5 一次感覚野に病変を有する手の立体覚障害と拙劣症の検討

演者：田中 尚（洛和会音羽病院 リハビリテーション科）

高次脳機能障害 視覚・聴覚など 16：35～18：05

座長：和田 千鶴（国立病院機構 あきた病院 神経内科）

P-041-1 失音楽と病巣の関連について

演者：角南 陽子（都立神経病院 脳神経内科）

P-041-2 Lateral occipital complexと変形視

演者：菊池 雷太（汐田総合病院 神経内科）

P-041-3 筋強直性ジストロフィーにおける視覚認知障害の検討

演者：和田 千鶴（あきた病院 神経内科）

P-041-4 脳卒中急性期におけるアパシーの出現に及ぼす病変部位の影響

演者：水原 亮（島根大学病院 神経内科）

高次脳機能障害 認知・神経心理 16：35～18：05

座長：板東 充秋（都立神経病院 脳神経内科）

P-042-1 一般知能検査が低下し記憶検査が保たれた症例の検討

演者：板東 充秋（都立神経病院 脳神経内科）

P-042-2 脳主幹動脈狭窄を有する患者における認知機能の検討

演者：木村 聡（福西会病院）

P-042-3 橋・中脳梗塞で注意障害・前頭葉機能障害・構成障害・アパシー・うつが生じうる

演者：沼沢 祥行（東京医科歯科大学大学院脳神経病態学分野）

P-042-4 ドーパミントランスポーター密度は認知情動機能を反映するか

演者：安部 哲史（島根大学医学部内科学講座内科学第三）

P-042-5 虚血性大脳白質病変を有する患者における遂行機能と脳血流

演者：加藤 陽久（東京医科大学 神経内科学分野）

難病医療 ネットワーク1 16：35～18：05

座長：鈴木千恵子（青森県立中央病院 神経内科）

P-043-1 青森県における多系統萎縮症診療の実態調査

演者：今 智矢（青森県立中央病院 神経内科）

P-043-2 障害者総合医療療育施設における難病患者利用実態

演者：望月 葉子（都立北療育医療センター 神経内科）

P-043-3 クロイツフェルト・ヤコブ病患者の医療連携に関する検討

演者：林 祐一（岐阜大学大学院医学系研究科 神経内科・老年学
分野）

P-043-4 高齢化地域の神経内科専門診療所における神経難病診療の現況

演者：織田 雅也（微風会三次神経内科クリニック花の里）

P-043-5 地域基幹病院における電子連携システムを用いた神経難病患者の在宅診療

演者：日根野晃代（諏訪赤十字病院 神経内科／信州大学医学部 脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）

難病医療 ネットワーク2 16：35～18：05

座長：堅山 真規（岩手病院 神経内科）

P-044-1 神経難病における在宅医療との関わりについて

演者：辻川 昭仁（辻川ホームクリニック）

P-044-2 気管切開術を施行された神経難病患者における気管カニューレの位置の検討

演者：高野 里菜（岩手病院 神経内科）

P-044-3 兵庫県における神経難病医療の現状の分析（新法施行に向けて）

演者：野村 有希（兵庫県立尼崎病院 神経・脳卒中センター 神経内科）

P-044-4 ビフィズス菌飲料を利用した脳卒中後長期臥床患者の易感染性抑制の試み

演者：高田 和城（大阪大学 神経内科）

難病医療 在宅療養 16：35～18：05

座長：溝口 功一（静岡富士病院 神経内科）

P-045-1 在宅人工呼吸器装着者の非常用電源等に関する調査について

演者：溝口 功一（静岡富士病院 神経内科）

P-045-2 神経疾患療養者の在宅看取りを病理解剖を通して活かす試み—予備的研究—

演者：内原 俊記（東京都医学総合研究所 脳病理形態研究室）

P-045-3 終末期にある筋萎縮性側索硬化症（ALS）患者の在宅看取りの成功要因と問題点の分析

演者：木村 英紀（東京都立神経病院 脳神経内科）

P-045-4 全国在宅人工呼吸器装着者数調査継続への試み

演者：宮地 隆史（柳井医療センター）

P-045-5 過疎化地域の神経内科診療における訪問看護・リハビリテーションの意義

演者：新井 亜希（新潟県立坂町病院 神経内科）

難病医療 その他 16：35～18：05

座長：雪竹 基弘（JCHO 佐賀中部病院 神経内科）

P-046-1 未治療の若年神経疾患患者に関する社会的問題

演者：巖 陽子（都立神経病院 脳神経内科）

P-046-2 医療従事者におけるスモン風化の現状と対策-スモンアンケート調査を通じて-

演者：雪竹 基弘（佐賀中部病院 神経内科）

P-046-3 筋萎縮性側索硬化症のケアに関する看護師の意識調査

演者：上山 秀嗣（熊本再春荘病院 神経内科）

P-046-4 侵襲的人工呼吸器装着を行わない筋萎縮性側索硬化症に対する緩和リハビリテーション

演者：高橋 和也（国立病院機構 医王病院 緩和ケアサポートチーム／国立病院機構 医王病院 神経内科／国立病院機構 医王病院 リハビリテーション科）

倫理・教育 16：35～18：05

座長：齊藤 正樹（札幌医科大学病院 神経内科）

P-047-1 発症前遺伝子診断の際に必要なもの ～日本神経学会代議員アンケート結果より～

演者：吉田 雅幸（東京医科歯科大学 遺伝子診療科）

P-047-2 小学生用教材を用いた小学生に対する脳卒中啓発の試み

演者：石上 晃子（国立循環器病研究センター 脳血管内科／大阪府済生会中津病院 神経内科）

P-047-3 訪問ヘルパーへの脳卒中、認知症研修会とテキストの作成

演者：齊藤 正樹（札幌医科大学 神経内科）

P-047-4 重症心身障害児・者施設における神経内科遺伝外来の意義

演者：竹内 千仙（東京都立北療育医療センター神経内科）

P-047-5 神経内科におけるてんかん診療と教育体制の検討：アンケート調査から

演者：杉浦 嘉泰（福島医科大学病院 医学部 神経内科学講座）

P-047-6 救急隊による小学生脳卒中啓発活動とその効果：明石プロジェクト 第一報

演者：泊 晋哉（国立循環器病研究センター 脳血管内科）

医学生・初期研修医教育 16：35～18：05

座長：滋賀 健介（京都府立医科大学病院 総合医療・医学教育学）

P-048-1 Adv. OSCEに向けたロールプレイによる4年次神経学教育

演者：菅原 正伯（秋田大学医学部附属病院 神経内科）

P-048-2 アンケート調査から見てくる医学生の神経内科に対するイメージと効果的な卒前教育

演者：鎌田 正紀（香川大学医学部 神経難病講座）

P-048-3 mini-CEXを用いた継続的フィードバックの効果：神経内科後期研修医に対する試み

演者：滋賀 健介（京都府立医科大学 総合医療・医学教育学）

P-048-4 必修化で、初期研修医の診療能力は高まったか？－脳梗塞初診時診療録の比較検討－

演者：片多 史明（亀田メディカルセンター 神経内科）

P-048-5 神経内科外来初診患者の主訴と診断名についての統計

演者：桑原 碧（帝京大学医学部神経内科）

その他の臨床研究1 16：35～18：05

座長：牧野邦比古（新潟県立新発田病院 神経内科）

P-049-1 地域の中核病院の神経内科を受診する理由の解析

演者：高橋 真冬（青梅市立総合病院 神経内科）

P-049-2 かえつ医療・介護ネットワーク“ときネット”による医療・介護連携の構築とICT化

演者：牧野邦比古（新潟県立新発田病院 神経内科）

P-049-3 脳卒中ホットラインの導入の効果

演者：岡本 光生（国立病院機構 横浜医療センター 神経内科）

P-049-4 神経学用語（日本語）を問う

演者：福武 敏夫（亀田総合病院 神経内科）

P-049-5 患者数が非常に少ない希少疾患の医薬品承認審査の検討

演者：中村 治雅（国立精神・神経医療研究センター トランスレー
ショナルメディカルセンター 臨床研究支援室）

P-049-6 もの忘れクリニックの活動をもとに行った滋賀県若年認知症
地域ケアモデル事業

演者：藤本 直規（医療法人藤本クリニック）

20
日（水）
（日本語）
ポスター

ポスター
(英語)

5月20日 (水)

2015年5月20日(水) ポスター(英語)

ポスター会場(朱鷺メッセ 1階 展示ホールA)

Stroke Pathogenesis (A) 16:35~18:05

Chair: Hiromasa Tsuda (Department of Neurology, Tokyo Metropolitan Health and Medical Corporation Toshima Hospital)

Pe-001-1 The fibers to the levator palpebrae superioris in the oculomotor fasciculus

Speaker: Hiromasa Tsuda

(Department of Neurology, Tokyo Metropolitan Health and Medical Corporation Toshima Hospital/Department of Neurology, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious diseases Center Komagome Hospital)

Pe-001-2 Arterial Spin-Labeling MR imaging in patients with an internal carotid occlusion

Speaker: Hirokazu Ueda

(Department of Neurology, JCHO Osaka Hospital)

Pe-001-3 EMBOLIC STROKE OF UNDETERMINED SOURCE (ESUS): A CLINICAL STUDY

Speaker: Virulo P. Marianito

(Section of Adult Neurology, The Medical City)

Pe-001-4 Ischemic Evidence of Transient Global Amnesia

Speaker: Geraldine L. Mariano

(St. Luke's Medical Center, Quezon City, Philippines)

Pe-001-5 Clinical Profile, Risk Factors, Etiology and Outcome of Stroke in Young Filipino

Speaker: Ty Alekzander F. Talamera

(St. Luke's Medical Center)

20
日(水)
ポスター
(英語)

Dementia Clinical research Alzheimer disease 16 : 35~18 : 05

Chair : Akira Tamaoka (Department of Neurology, Faculty of
Medicine, University of Tsukuba)

Pe-002-1 Prediction of MCI to AD conversion via gray and white matter
structural changes

Speaker : Naoya Oishi

(Human Brain Research Center, Kyoto University Graduate
School of Medicine)

Pe-002-2 Imaging brain amyloid in nondemented young adults with
Down syndrome using PIB

Speaker : Takashi Kasai

(Department of Neurology, Kyoto Prefectural University of
Medicine)

Pe-002-3 Impact of baseline amyloid status on clinical progression of
Alzheimer's Disease

Speaker : Tomomi Nakamura

(Eli Lilly Japan K.K.,)

Pe-002-4 Systematic Review on Transcranial Magnetic Stimulation in
Alzheimers Disease

Speaker : Jemellee Cano

(St. Luke's Medical Center, Quezon City, Philippines)

Pe-002-5 Toxic Abeta conformer in brains and CSF obtained from non-
demented individuals

Speaker : Yasushi Tomidokoro

(Department of Neurology, University of Tsukuba Faculty
of Medicine)

Pe-002-6 INCREASED SECRETION OF ABETA-OLIGOMERS
HARBORING MUTANTS IN CELLS LINKED TO FAD

Speaker : Yoichi Ohshima

(Department of Pharmacology, Kyoto Prefectural
University of Medicine)

Ataxias Assessment 16 : 35~18 : 05

Chair : Ichiro Yabe (Department of Neurology, Hokkaido University
Graduate School of Medicine)

Pe-003-1 Attempt of a new indicator for Multiple System Atrophy
Speaker : Masaaki Matsushima

(Department of Neurology, Hokkaido University Graduate
School of Medicine)

Pe-003-2 Saccade abnormalities in cerebellar ataxia: comparison
between SCD and MSA-C

Speaker : Yasuo Terao

(Department of Neurology, University of Tokyo)

Pe-003-3 Estimation of gait and balance in ataxic patients using a triaxial
accelerometer

Speaker : Akira Matsushima

(Department of Neurology and Rheumatology, Shinshu
University School of Medicine)

Pe-003-4 Quantitative evaluation of cerebellar ataxia by accelerometers
Speaker : Shinichi Shirai

(Department of Neurology, Kushiro Rosai Hospital/
Department of Neurology, Hokkaido University Graduate
School of Medicine)

Ataxias Hereditary 16 : 35~18 : 05

Chair : Haruo Shimazaki (Division of Neurology, Department of
Internal Medicine, Jichi Medical
University)

Pe-004-1 Genetic study for autosomal dominant hereditary spastic
paraplegia in Taiwanese

Speaker : Min-yu Lan

(Center for Parkinson's Disease, Kaohsiung Chang Gung
Memorial Hospital/Department of Neurology, Kaohsiung
Chang Gung Memorial Hospital)

Pe-004-2 Novel mutation of PRKCG in a family with dominant ataxia and
mental impairment

Speaker : Haruo Shimazaki

(Division of Neurology, Department of Internal Medicine,
Jichi Medical University)

Pe-004-3 Autosomal recessive cerebellar ataxia: clinicopathologic features of 4 patients

Speaker : Rie Saito

(Department of Pathology, Brain Research Institute, Niigata University / Department of Neurology, Brain Research Institute, Niigata University)

Pe-004-4 Adult-onset cerebello-brainstem dominant form of ALD; a case report and review

Speaker : Kotaro Ogaki

(Department of Neuroscience, Mayo Clinic, Jacksonville, Florida, USA)

Multiple sclerosis Clinical research (A) 16 : 35~18 : 05

Chair : Yuko Shimizu (Department of Neurology, Tokyo Women's Medical University School of Medicine)

Pe-005-1 Multiple Sclerosis Susceptibility and Disease Outcome according to the Latitude

Speaker : Yuri Nakamura

(Departments of Neurology, Neurological Institute, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

Pe-005-2 IgG index in multiple sclerosis

Speaker : Kiyomi Morita

(Department of Neurology, The University of Tokyo Hospital)

Pe-005-3 Galectin 3 is a possible target molecule in patients with SPMS

Speaker : Hideaki Nishihara

(Department of Neurology and Clinical Neuroscience, Yamaguchi University Graduate School of Medicine)

Pe-005-4 Outcomes of pregnancy during IFN beta-1a in patients with multiple sclerosis

Speaker : Yuko Shimizu

(Department of Neurology, Tokyo Women's Medical University School of Medicine)

Pe-005-5 Microglial activation in multiple sclerosis

Speaker : Tomoyasu Bunai

(First Department of Medicine, Hamamatsu University School of Medicine)

Multiple sclerosis Clinical research (B) 16 : 35~18 : 05

Chair : Jun-ichi Kira (Department of Neurology, Neurological Institute
Graduate School of Medical Sciences, Kyushu
University)

Pe-006-1 An uncommon presentation of fulminant demyelinating
disease

Speaker : Hung-ju Chen

(Wan Fang Hospital, Taipei Medical University, Taiwan)

Pe-006-2 Efficacy of steroid pulse therapy in multiple sclerosis and
neuromyelitis optica

Speaker : Jun-ichi Kira

(Department of Neurology, Neurological Institute, Graduate
School of Medical Sciences, Kyushu University)

Pe-006-3 Relapse Characteristics Of 39 Patients With RRMS

Speaker : Yingqiong Xiong

(Jiangxi Provincial People's Hospital/The Neurological
Institute of Jiangxi Province)

Pe-006-4 Clinical course of optic neuritis in neuromyelitis optica and
multiple sclerosis

Speaker : Hiroki Masuda

(Department of Neurology, Graduate School of Medicine,
Chiba University)

Pe-006-5 Progressive multiple sclerosis and fingolimod therapy in Japan

Speaker : Kazumasa Yokoyama

(Department of Neurology Juntendo School of Medicine)

20
日(水)
(英語)
ポスター

Myasthenia Gravis 16 : 35~18 : 05

Chair : Yasushi Suzuki (Division of Neurology, National Hospital
Organization, Sendai Medical Center)

Pe-007-1 Better treatment of myasthenia gravis with intravenous
immunoglobulin

Speaker : Genya Watanabe

(Department of Neurology, National Hospital Organization
Sendai Medical Center)

Pe-007-2 Higher risk of myasthenic patients with thyroid and allergic diseases

Speaker : Jiann-horng Yeh

(Department of Neurology, Shin Kong Wu Ho-Su Memorial Hospital)

Pe-007-3 B cell analysis in human thymus

Speaker : Naoko Matsui

(Department of Neurology, Institute of Health Bioscience, Graduate School of Medical Sciences, The University of Tokushima)

Pe-007-4 Therapeutic effect of rapamycin in experimental model of MuSK-MG

Speaker : Shuuichi Mori

(Tokyo Metropolitan Institute of Gerontology, Department of Geriatric Medicine)

Inflammatory muscle disease Clinical research 16 : 35~18 : 05

Chair : Yume Suzuki (Yokohama City University Hospital, Department of Clinical Neurology and Stroke Medicine)

Pe-008-1 Analysis of anti-NT5C1A antibody-positive sporadic inclusion body myositis

Speaker : Nozomu Tawara

(Department of Neurology, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University)

Pe-008-2 Reconsideration of sporadic and familial hypokalemic periodic paralysis

Speaker : Jun-hui Yuan

(Kagoshima University)

Pe-008-3 Long term follow up of a case of glycogen storage disease type III

Speaker : Yume Suzuki

(Yokohama City University Department of Medicine)

Pe-008-4 Plasma IP-10 level distinguishes inflammatory myopathy

Speaker : Akinori Uruha

(Department of Clinical Development, Translational Medical Center, National Center of Neurology and Psychiatry (NCNP)/Department of Neuromuscular Research, National Institute of Neuroscience, NCNP)

Pe-008-5 Ser403-phosphorylated p62/SQSTM1 in sporadic inclusion body myositis

Speaker : Satoshi Nakano

(Department of Neurology, Osaka City General Hospital)

Inflammatory muscle disease Pathogenesis 16 : 35~18 : 05

Chair : Satoshi Yamashita (Department of Neurology, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University)

Pe-009-1 The microvasculature in endomysium expresses barrier-related proteins

Speaker : Hironori Sano

(Department of Neurology and Clinical Neuroscience, Yamaguchi University Graduate School of Medicine)

Pe-009-2 Analysis of nNOS/caveolin3 w-null mice

Speaker : Yuta Fukai

(Department of Neurology, Kawasaki Medical School)

Pe-009-3 Analysis of myostatin and related proteins in a cardiotoxin-injured muscle model

Speaker : Kenya Murata

(Department of Neurology, Wakayama Medical University)

Pe-009-4 Analysis of the pathogenesis in muscular degeneration due to a MATR3 mutation

Speaker : Satoshi Yamashita

(Department of Neurology, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University)

Pe-009-5 Effect of denervation on muscle regeneration: expression of alpha B-crystallin

Speaker : Takahiro Jimi

(Department of Neurology, Machida-Keisen Hospital / Department of Neurology, Showa University Fujigaoka Hospital)

Muscular dystrophy Clinical research 16 : 35~18 : 05

Chair : Takahiro Nakayama (Department of Neurology, Yokohama Rosai Hospital)

Pe-010-1 Japanese current clinical status of Duchenne muscular dystrophy

Speaker : Tsuyoshi Matsumura

(Department of Neurology, National Hospital Organization Toneyama National Hospital)

Pe-010-2 Net muscle volumetry by CT, MRI and BIA for the patients with muscular dysrophy

Speaker : Takahiro Nakayama

(Department of Neurology, Yokohama Rosai Hospital)

Pe-010-3 A Comprehensive Database of DMD/ BMD (0-18 years old) in East China

Speaker : Xi Hua Li

(Children Hospital of Fudan University)

Pe-010-4 Myotonic dystrophies diagnostics by Optimization PCR

Speaker : Xin Y. Meng

(The Third Hospital of Hebei Medical University)

Muscular dystrophy Pathogenesis 16 : 35~18 : 05

Chair : Yukiko Hayashi (Department of Pathophysiology)

Pe-011-1 Elucidation of MMP-9 role in muscle injury model and dystrophic muscle

Speaker : Akinori Nakamura

(Intractable Disease Care Center, Shinshu University Hospital)

Pe-011-2 Dietary calcium reduces skeletal muscle necrosis of mdx mice

Speaker : Mizuko Yoshida

(Department of Life Sciences, The University of Tokyo)

Pe-011-3 withdrawn

Pe-011-4 Analysis of the functional role of alpha-dystroglycan N-terminal domain in vivo

Speaker : Fumiaki Saito

(Teikyo University, Department of Neurology)

Pe-011-5 Different muscle involvement in mouse models of nuclear envelopathy

Speaker : Yukiko Hayashi

(Department of Pathophysiology, Tokyo Medical University)

Peripheral neuropathy Clinical research Autoimmune disease 16 : 35~18 : 05

Chair : Ryo Yamasaki (Department of Neurological Therapeutics, Neurological Institute, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

Pe-012-1 Prevalence and features of anti-neurofascin 155 antibody-positive CIDP

Speaker : Hidenori Ogata

(Department of Neurology, Neurological Institute, Graduate School of Medical Sciences, Kyushu University)

Pe-012-2 Lymphocyte subsets for diagnosis of autoimmune peripheral neuropathy

Speaker : Hitoshi Mori

(Department of Neurology, Kurashiki Central Hospital)

Pe-012-3 Sonographical visualization of peripheral nerves in MADSAM neuropathy

Speaker : Kanta Tanaka

(Department of Neurology, Tenri Hospital)

Pe-012-4 Rehabilitation of Guillain-Barre syndrome; clinical scoring and outcome measures

Speaker : Masaki Kobayashi

(Ibaraki Prefectural University of Health Science Hospital, Department of Neurology)

Pe-012-5 Therapeutic responsiveness and prognosis in CIDP mouse models

Speaker : Masahiro Iijima

(Department of Neurology, Nagoya University / Department of therapeutics for intractable neurological disorders, Nagoya University)

Peripheral neuropathy Clinical research Others (A) 16 : 35~18 : 05

Chair : Taro Yamashita (Diagnostic Unit for Amyloidosis, Department of Neurology, Kumamoto University Hospital)

Pe-013-1 Bortezomib-induced peripheral polyneuropathy in systemic AL amyloidosis patients

Speaker : Nagaaki Katoh

(Department of Medicine (Neurology and Rheumatology), Shinshu University School of Medicine)

Pe-013-2 Prevalence and associated risk factors of DPN in diabetes with cerebral apoplexy

Speaker : Qin Dong

(Fu Xing Hospital, Capital Medical University, Beijing, CHINA)

Pe-013-3 Mass spectrometry for detecting variant TTR in serum samples for FAP diagnosis

Speaker : Guannan Huang

(Department of Neurology, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University)

★ Pe-013-4 Analysis of BSCL2 Mutation in Taiwanese Cohort with (APe-8) Charcot-Marie-Tooth Disease

Speaker : Cheng Tsung Hsiao

(Department of Neurology, Taipei Veterans General Hospital, Taipei, Taiwan, ROC)

20日(水)ポスター
(英語)

Metabolic disorders Hereditary 16 : 35~18 : 05

Chair : Nobuaki Wakamatsu (Department of Genetics, Institute for Developmental Research, Aichi Human Service Center)

Pe-014-1 Rapid diagnosis method for juvenile neuronal ceroid lipofuscinoses

Speaker : Yuying Zhao

(Qilu Hospital of Shandong University, China)

Pe-014-2 Clinical, neuroimaging and myopathological analyses of Leigh syndrome

Speaker : Yuying Zhao

(Qilu Hospital of Shandong University, China)

Pe-014-3 Clinical and biochemical characterization of patients with HIBCH deficiency

Speaker : Nobuaki Wakamatsu

(Department of Genetics, Institute for Developmental Research, Aichi Human Service Center)

Pe-014-4 Generation of iPS cell-derived macrophages from patient with FAP

Speaker : Hiroaki Motokawa

(Department of Neurology, Graduate School of Medical Sciences, Kumamoto University)

Higher cerebral function 16 : 35~18 : 05

Chair : Ritsuo Hashimoto (Department of Neurology, International University of Health and Welfare Hospital)

Pe-015-1 Hyperfamiliarity in dementia and mild cognitive impairment

Speaker : Simon Kang Seng Ting

(National Neuroscience Institute Singapore General Hospital Campus, Singapore)

Pe-015-2 Card Placing Test: A new test for evaluating a subject's heading orientation

Speaker : Ritsuo Hashimoto

(Department of Neurology, International University of Health and Welfare Hospital)

Pe-015-3 The study of cerebrovascular reserve in patients of mild cognitive impairment

Speaker : Chen Zhulin

(Fu Xing Hospital, Capital Medical University)

Pe-015-4 Brain 3D-SSP SPECT analysis in dementia with "Closing-in" phenomenon

Speaker : Manabu Tsumoto

(JCHO Tokyo Takanawa Hospital, Department of Neurology)

Pe-015-5 Visuo-perceptual dysfunction in patients with Krabbe disease: Case report

Speaker : Akitoshi Takeda

(Department of Geriatric medicine and Neurology, Osaka City University Graduate School of Medicine)

Neurogenetics Clinical research (A) 16 : 35~18 : 05

Chair : Toshitaka Kawarai (Department of Clinical Neuroscience,
HBS, University of Tokushima)

Pe-016-1 Germline mosaicism of TUBB4A mutation causes dystonia in
two siblings

Speaker : Toshitaka Kawarai
(Department of Clinical Neuroscience, Institute of Health
Biosciences, The University of Tokushima Graduate
School)

Pe-016-2 Clinicogenetic study of FBX07 in hereditary Parkinson's
disease

Speaker : Silvio A. Conedera
(Department of Neurology, Juntendo University School of
Medicine)

Pe-016-3 Clinical sequence using a hereditary disease panel

Speaker : Naoko Sato
(Department of Neurology, Graduate School of Medicine,
The University of Tokyo)

Pe-016-4 Comprehensive targeted resequencing analysis in Japanese
ALS patients

Speaker : Ayumi Nishiyama
(Department of Neurology, Tohoku University School of
Medicine/Department of Medical Genetics, Tohoku
University School of Medicine)

Neurogenetics/Regeneration/Gene therapy 16 : 35~18 : 05

Chair : Yuji Ueno (The Department of Neurology, Juntendo University
School of Medicine)

Pe-017-1 First Report of Two Brothers with Panay Ancestry with
Mohr-Traenklejaerg Syndrome

Speaker : Johanna Melissa G. Penamora- Destrizza
(St. Luke's Medical Center, Philippines)

Pe-017-2 BIN1 Induces AD related Brain atrophy and abnormal glucose
metabolisms in ADNI

Speaker : Hui-fu Wang
(Qingdao Municipal Hospital, Nanjing Medical University)

Pe-017-3 The expression of axonal growth inhibitors in the peri-infarct area in rat brain

Speaker : Kenichiro Hira

(Juntendo University School of Medicine)

Pe-017-4 Mesenchymal stem cells protect the blood spinal cord barrier after injury

Speaker : Takashi Matsushita

(Department of Neurology, Sapporo Medical University School of Medicine)

Neurogenetics Clinical research (B) Leukoencephalopathy 16 : 35~18 : 05

Chair : Tomokatsu Yoshida (Department of Neurology, Kyoto

Prefectural University of Medicine)

Pe-018-1 Clinigenetic study of CADASIL pedigrees with notch3 mutation

Speaker : Takashi Matsushita

(Department of Neurology, Juntendo University School of Medicine)

Pe-018-2 Consideration of issues related to pre- and post- genetic test for CADASIL

Speaker : Ikuko Mizuta

(Department of Neurology, Kyoto Prefectural University of Medicine)

Pe-018-3 Clinical features of patients in 2 Chinese families with CADASIL

Speaker : Rong Xiong

(The Department of Neurology, Fu Xing Hospital , Capital Medical University)

Pe-018-4 Hereditary Diffuse Leukoencephalopathy with Spheroids: A Hidden Culprit

Speaker : Seiji Kaji

(Department of Clinical Neuroscience, Institute of Health Biosciences, Graduate School of Medicine, University of Tokushima / Department of Neurology, Graduate School of Medicine, Kyoto University)

Radiology 16 : 35~18 : 05

Chair : Masahiro Mishina (Department of Neuro-pathophysiological imaging, Graduate School of Medicine, Nippon Medical School)

Pe-019-1 Reduced activation of motion perception networks in primary dystonia

Speaker : Koji Fujita

(Center for Neurosciences, The Feinstein Institute for Medical Research/Department of Clinical Neuroscience, Tokushima University)

Pe-019-2 For effective utilization of DaT-SPECT with ¹²³I-ioflupane in clinical practice

Speaker : Hidehiro Shibayama

(Kameda Medical Center, Division of Neurology)

Pe-019-3 Regional accumulation of [C-11]PiB and [F-18]FDG in subtype of Lewy body disease

Speaker : Masahiro Mishina

(Department of Neuro-pathophysiological imaging, Graduate School of Medicine, Nippon Medical School/Research Team for Neuroimaging, Tokyo Metropolitan Institute of Gerontology/Department of Neurological Science, Graduate School of Medicine, Nippon Medical School)

Pe-019-4 Oscillation changes in the STN of Parkinson's disease during antisaccade errors

Speaker : Akihiro Yugeta

(Department of Neurology, University of Tokyo Hospital/Toronto Western Hospital, University of Toronto)